

講義名	日本語総合 A					授業形態	
担当教員	松繁 弘之	開講期・曜日・時限	前期 金曜日 3 時限				
		単位数	2	履修開始年次	1 年生	ナンバリング・コード	JPN100

主題と概要
主題は日本語能力試験N2レベルの文法である。『日本語総まとめN2文法』で取り上げられている文法項目の意味・用法を理解して作文の練習をする。

到達目標
到達目標は大学の講義を理解し、レポートを正確な日本語で書くことができるようになることである。

提出課題
提出課題は毎回授業で使用するワークシート（授業終了時に提出）である。

課題（レポートや小テスト等）に対するフィードバックの方法
ワークシートに質問欄を設け、それについて次の授業で説明する。また、小テストなどで間違いが多いところなどについても説明する。

評価の基準
ワークシート（30％）と小テスト（70％）を総合して評価する。

履修にあたっての注意・助言他
次のことに注意してもらいたい。 ・毎回授業開始時に出席を確認する。15分以上の遅刻は欠席となること ・5 回以上の欠席は単位を取得できなくなる ・教室のマナー（私語、飲食、SNSなど）を守ること ・予習と復習を習慣にすること

教科書	.使用しない.			
参考図書	.日本語総まとめN2文法.			
	佐々木仁子・松本紀子	アスク出版	1320	9784966394986

その他
必要に応じてプリントを配布する。

授業計画
1. ガイダンス（授業内容、方法、評価、注意） 予習内容：N3までの文法項目を復習する。（120分） 復習内容：配布資料を読んで、N2の文法項目の特徴について理解を深める。（120分） 2. 文法項目「げ」～「は抜きにして」 予習内容：配布資料を読んで、分からない箇所に線を引く。また、分からない語の意味を調べておく。（120分） 復習内容：配布資料と授業ノートを読んで復習し、理解を深める。（120分） 3. 文法項目「でたまらない」～「でばかりはいられない」 予習内容：配布資料を読んで、分からない語の意味を調べておく。（120分） 復習内容：配布資料と授業ノートを読んで復習し、理解を深める。（120分） 4. 文法項目「かいがあって」～「に限り」 予習内容：配布資料を読んで、分からない箇所に線を引く。また、分からない語の意味を調べておく。（120分） 復習内容：配布資料と授業ノートを読んで復習し、理解を深める。（120分） 5. 文法項目「さえあれば」～「にしたがって」 予習内容：配布資料を読んで、分からない箇所に線を引く。また、分からない語の意味を調べておく。（120分） 復習内容：配布資料と授業ノートを読んで復習し、理解を深める。（120分） 6. 文法項目「とおり」～「たかと思ったら」 予習内容：配布資料を読んで、分からない箇所に線を引く。また、分からない語の意味を調べておく。（120分） 復習内容：配布資料と授業ノートを読んで復習し、理解を深める。（120分） 7. 文法項目「ところ」～「一方だ」 予習内容：配布資料を読んで、分からない箇所に線を引く。また、分からない語の意味を調べておく。（120分） 復習内容：配布資料と授業ノートを読んで復習し、理解を深める。（120分） 8. 文法項目「上に」「～にかかわって」 予習内容：配布資料を読んで、分からない箇所に線を引く。また、分からない語の意味を調べておく。（120分） 復習内容：配布資料と授業ノートを読んで復習し、理解を深める。（120分） 9. 文法項目「ながら」～「にわたって」 予習内容：配布資料を読んで、分からない箇所に線を引く。また、分からない語の意味を調べておく。（120分） 復習内容：配布資料と授業ノートを読んで復習し、理解を深める。（120分） 10. 文法項目「っこない」～「だけあって」 予習内容：配布資料を読んで、分からない箇所に線を引く。また、分からない語の意味を調べておく。（120分） 復習内容：配布資料と授業ノートを読んで復習し、理解を深める。（120分） 11. 文法項目「だけあって」～「の下で」 予習内容：配布資料を読んで、分からない箇所に線を引く。また、分からない語の意味を調べておく。（120分） 復習内容：配布資料と授業ノートを読んで復習し、理解を深める。（120分） 12. 文法項目「以来」～「にかけては」 予習内容：配布資料を読んで、分からない箇所に線を引く。また、分からない語の意味を調べておく。（120分） 復習内容：配布資料と授業ノートを読んで復習し、理解を深める。（120分） 13. 文法項目「とか」～「にて」 予習内容：配布資料を読んで、分からない箇所に線を引く。また、分からない語の意味を調べておく。（120分） 復習内容：配布資料と授業ノートを読んで復習し、理解を深める。（120分） 14. 文法項目「もかわず」～「ものか」 予習内容：配布資料を読んで、分からない箇所に線を引く。また、分からない語の意味を調べておく。（120分） 復習内容：配布資料と授業ノートを読んで復習し、理解を深める。（120分） 15. 文法項目「を中心に」～「際に」

授業形態（アクティブ・ラーニング）			
☐ ア：PBL（課題解決型学習）			イ：反転授業（知識習得の要素を授業外に済ませ、知識確認等の要素を教室で行う授業形態）
☐ ウ：ディスカッション、ディベート			エ：グループワーク
☐ オ：プレゼンテーション			カ：実習、フィールドワーク
☐ キ：その他（A～L型であるけども、以上の項目のいずれにも該当しない場合）			

卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連
この科目を受講することで、課題発見・課題解決に必要な情報を見定め、正確で適切な日本語を用いて収集・調査、整理することができる素養が身につく。

双方向授業の実施及びICTの活用に関する記述

実務経験の有無及び活用

備考
